第２回　南島原市下水道使用料等審議会次第（会議録）

日時：令和６年１１月１９日（火）

　　　午後１時３０分～

場所：市役所衛生センター庁舎１階　会議室

１　開会

２　議事（視察時の質疑応答）

〇下水道施設視察

1. 口之津処理区

（くちのつ水処理センター）

【説　明】

・くちのつ水処理センターは、口之津町の山手を除くほぼ全域の下水を処理する施設です。現在の接続人数は2,860人です。平成16年5月から運転を開始しています。処理方式は、嫌気好気ろ床法を採用しています。

【質　疑】

・この施設は通常無人で運転しているのか。

→　お見込みのとおりです。基本的に館内のコンピュータで全てを管理していて、データ管理を行っています。

・停電の場合はどうなるのか。

→　施設内に無停電装置がありますので、安心して運転出来ています。

・この処理センターで、何日分ぐらい処理可能か。

→　３日間は十分大丈夫な容量があります。でも実際のところ、一週間は大丈夫だと思っています。

・乾燥させた汚泥はどうするのか、肥料に使われているのか。

→　産業廃棄物扱いとなりますので、産廃業者の方で処理をしてもらっています。その後、産廃業者の方で再利用されているようです。

・排水した場合、海に流していると思うが住民から苦情はないか。

→　実際に海に放流する前の処理水を見てもらったと思いますがキレイだったと思いますが、放流する前には、長与町にある県食品衛生協会に月２回水質検査を行っています。

・施設内の機械類はキレイだが、故障はしてないか。

→　修繕は軽微なものも含めございます。

（開田雨水ポンプ場）

【説　明】

・開田雨水ポンプ場は、口之津町の貝瀬川から久木山方面の雨水を処理する施設です。平成8年4月から運転を開始しています。口之津町の海岸沿いは海面からの高さが低いため、満潮時の前後約4時間程度は水を排水する所が海水にふさがれるため、雨天時などは海へ排水できません。このため、海水が入り込まないようにゲートを閉じてポンプで強制的に海へ雨水等を排出しています。通常の雨の場合は無人の自動運転を行っています。隣接する開田公園は、大雨時に一時的に雨を受ける調整池の役割を兼ねています。運転開始からおよそ30年経過しており、現在、機械類や電気設備の入れ替えを令和10年度まで実施しています。

それから口之津町の貝瀬川から与茂作川の雨水処理施設は、西新開雨水ポンプ場と木之崎雨水ポンプ場と前方ポンプ場3か所のポンプ場で対応しています。

【質　疑】

・この施設は無人で運転しているのか。

→　お見込みのとおりです。

1. 南有馬処理区

（南有馬浄化センター）

【説　明】

・南有馬浄化センターは、南有馬町の大江名の下水を処理する施設です。現在の接続人数は818人です。平成19年3月から運転開始しています。処理方式はオキシデーションディッチ法です。この処理方式は、大野木場団地浄化センターと同じ処理方式です。

【質　疑】

・各住宅から浄化センターまでの管路で物が詰まることはあるのか。

→　浄化センターまでの途中にタオル等の物が詰まることがありますので、その際は現場に行ってマンホールから除去を行っています。

1. 農業集落排水事業（西有家慈恩寺・見岳地区）

（慈恩寺・見岳エコクリーンセンター）

【説　明】

・慈恩寺・見岳エコクリーンセンターは、慈恩寺・見岳地区の山手部分を除く地域の下水処理をする施設です。現在の接続人数は410人です。平成15年12月から運転開始しています。処理方式は連続流入間欠ばっ気方式です。

【質　疑】

・この施設は普段は無人で運転しているのか。

→　お見込みのとおりです。

1. コミュニティ・プラント（深江大野木場団地）

（大野木場団地浄化センター）

【説　明】

・大野木場団地浄化センターは、大野木場団地の下水処理をする施設です。現在の接続人数は525人です。平成7年10月から運転開始しています。処理方式はオキシデーションディッチ方式です。こちらの特徴は、汚水を浄化する水槽に蓋をして、火山灰などの影響を受けにくくしています。運転開始から約30年経過しているので、今後機械類の更新を検討しています。

【質　疑】

・処理後の汚泥はどのように処分しているのか。

→　南有馬の衛生センターで焼却しています。

・この施設は普段無人で運転しているのか。

→　お見込みのとおりです。

・キレイになった水はどこへ放流しているのか。

→　近くの川に放流しています。

・隣にすぐ民家があるが騒音対策はされているのか。

→　屋外にある処理槽に、分厚いゴムの蓋をして騒音がしないように対応しています。

３　その他

・次回、第３回審議会を令和6年12月24日に西有家町のカムスで開催を予定している。正式な通知は文書で送付予定。

４　閉会